

JIS

情報交換用ディスクカートリッジの ボリューム及びファイル構成

JIS X 0605 : 1997

(ISO/IEC 9293 : 1994)

(2002 確認)

(2008 確認)

平成 9 年 10 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 2. 2. 1 改正：平成 9. 10. 20

官 報 公 示：平成 9. 10. 20

原案作成協力者：社団法人 日本電子工業振興協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 情報部会（部会長 棟上 昭男）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部情報電気規格課（〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

ページ

第1章 一般的要求事項

1. 適用範囲	1
2. 適合性	1
2.1 FDCの適合性	1
2.2 情報処理システムの適合性	1
3. 引用規格	2
4. 定義	4
4.1 バイト	4
4.2 セクタのデータフィールド	4
4.3 データ交換規格	4
4.4 欠陥セクタ	4
4.5 記述子	4
4.6 FDC	4
4.7 ファイル	4
4.8 フォーマット	4
4.9 処理システム	4
4.10 初期化	4
4.11 ODC	4
4.12 作成システム	4
4.13 受領システム	4
4.14 セクタ	4
4.15 物理トラック	4
4.16 利用者	4
4.17 固定長レコード	4
4.18 レコード	4
4.19 セグメント	4
4.20 セグメント化レコード	4
4.21 可変長レコード	4
5. 表記方法	5
5.1 10進及び16進の表記方法	5
5.2 他の表記方法	5
5.3 大文字	5

第2章 媒体に対する要求事項

6. ボリューム構造	5
6.1 FDC上のデータの配置	5
6.2 データ領域の配置	6

6.3 システム領域の構成	7
6.4 ファイル	7
6.5 サブディレクトリ	8
7. ファイルの内容	8
8. 記述子のフィールドの記録方法	8
8.1 1バイトフィールドの数値	8
8.2 2バイトフィールドの数値	9
8.3 4バイトフィールドの数値	9
8.4 12ビット整数の組	9
8.5 文字集合と符号化	9
8.6 文字の位置調整	9
9. FDC記述子	9
9.1 FDC記述子及び拡張FDC記述子の様式	9
9.2 FDC記述子及び拡張FDC記述子のフィールド	10
10. ファイル割当て表	11
10.1 フォーマット識別子	12
10.2 FAT項目	12
10.3 各FAT内のセクタ数	12
10.4 FATの記録形式	12
11. ファイルディレクトリ	13
11.1 特性	13
11.2 ディレクトリ項目の種類	13
11.3 ディレクトリ項目フィールドに関する一般的規定	13
11.4 ファイル項目	14
11.5 ボリュームラベル項目	14
11.6 サブディレクトリ指示項目	15
11.7 サブディレクトリ識別項目	15
11.8 サブディレクトリ親指示項目	16
11.9 消去項目	16
11.10 未使用項目	16
第3章 システムの要求事項	
12. システムの記述に関する要求事項	17
13. 作成システムの要求事項	17
13.1 概要	17
13.2 ファイル	17
13.3 記述子	17
14. 受領システムの要求事項	17
14.1 概要	17
14.2 ファイル	17
14.3 記述子	18

第4章 レコード構造

15. レコード構造	18
15.1 概要	18
15.2 レコード	18
15.3 ファイルの属性	19
15.4 システムの要求事項	19
附属書 A (規定) 他のFDCフォーマットに対するパラメタ値	20
附属書 B (参考) 情報交換用の規格に適合したFDCに対するパラメタ値	21
情報交換用として媒体規格に適合したODCに対するパラメタ値	24
附属書 C (参考) JIS X 0201の7単位符号表	26
附属書 D (参考) ボリューム構造及びファイルの位置の例	28
附属書 E (参考) 略号の索引	31
附属書 F (参考) パーシャルROM	32
解説	34

白
紙

情報交換用ディスク
カートリッジのボリューム (ISO/IEC 9293:1994)
及びファイル構成

X 0605:1997

Volume and file structure of disk cartridges
for information interchange

序文 この規格は、1994年に発行されたISO/IEC 9293 (Information technology—Volume and file structure of disk cartridges for information interchange)を翻訳し、技術的内容及び規格票の様式を変更することなく作成した日本工業規格である。

なお、この規格で下線(点線)を施してある“参考”は、原国際規格にはない事項である。

第1章 一般的要求事項

1. 適用範囲 この規格は、情報システムの利用者間で情報交換用媒体として使用するディスクカートリッジのボリューム及びファイル構成について規定する。

備考 附属書Bを除いたフレキシブルディスクカートリッジ(以下、FDCという。)のすべての記述は、光ディスクカートリッジ(以下、ODCという。)に適用できる。

この規格は、3.に示す引用規格に規定したディスクカートリッジに適用する。日本工業規格で、この規格を適用すると規定したフレキシブルディスクにも適用する。

この規格は、FDCに記録したファイルの配置及び次の項目を示す記述子について規定する。

- 情報交換のためのファイル
- ファイルの位置
- ファイルの属性
- FDCの未使用領域の位置
- FDCの欠陥領域の位置
- FDCの属性及び記述子の属性

この規格は、FDCを異なった情報処理システム間で交換可能とするために、システムにおける処理に関する条件について規定する。すなわち、この規格に適合するFDCを作成又は受領するシステムの要求事項について規定する。

この規格は、ボリュームに記録するファイルの個数に依存しない記録領域の割当ての方法を規定し、未使用の記録領域が存在する範囲内でファイルの大きさを拡張又は縮小することを可能にする。

ファイルの内容については、交換するFDCの作成者と受領者の合意によることとし、この規格では規定しない。

2. 適合性

2.1 FDCの適合性 FDCに記録するすべての情報がこの規格の第2章の規定に適合するとき、そのFDCは、この規格に適合していることとする。

この適合性の前提条件は、FDCが情報交換のための媒体の規格に適合していることである。

2.2 情報処理システムの適合性 この規格の第3章で規定する作成システムの要求事項、受領システムの要求事項又